

1971

年度（昭和四十六年）

第14代理事長
柳田英一

副理事長
相場 恒一
松崎 友一
石井 金吾
専務理事
武笠 好明
総務室長
金井 邦夫
社会開発委員長
花輪 裕道
経済活動委員長
関口 雄二
指導力開発委員長
長谷川 浩一
監 事
寺沢 忠師
富田 昭
福田 美佐男

地域経済の基盤の上に 実践社会開発を推進しよう

スローガン

○会員数 74名
○年会費 36,000円

厳しい経済環境の中でJC綱領にある「青年経済人として己の経営基盤に立っての青年会議所ありき」の原点に立ち返って評論家的なJCでなく、具体的な社会開発をすべきと、経済圏・生活圏と同じくする両毛5JCの設立をスポンサーJCの桐生JCと相談の上実現。9月に柳田理事長が両毛地区青年会議所懇談会の初代会長に就任した。

また、足利JCも14年になり、その運動もほぼ定着し、認識も得られたことを感知し、先輩諸兄が積み重ねてきたものをここで法人取得という形で名実共に社団法人足利青年会議所とすべく運動を展開し、12月には栃木県知事より認可を受け日本青年会議所第58号の社団法人LOMとなった。法人取得披露パーティーには足利市の各界各層を招き、改めて足利青年会議所の姿勢を示したことは大きく一步を市民の中に踏み入れたといえる。また、この年、京都会議からの帰路で理事長同士が友好を深めたのを契機に交流が進み、勝浦JCとの姉妹JC締結の準備も行われた。



足利JCの主な出来事

- ◆法人格取得「社団法人 足利青年会議所」
- ◆栃木・茨城ブロック会員大会主管
「JC運動を総点検しよう」
- ◆家族会
- ◆交通安全運動協力
- ◆足利まつり共催
- ◆中学野球大会
- ◆柳田英一君、両毛5JC初代会長となる



足利市の主な出来事

- ◆小俣公民館が完成
- ◆葉鹿保育所が新築移転
- ◆昭和通りに市内初の横断地下道が作られる
- ◆軟式野球場のナイター設備が完成



五十部運動公園にプールがオープン



軟式野球場にナイター設備が完成

この年の代表的なニュース

- ◆全日空機と自衛隊機、空中衝突
- ◆天皇、ヨーロッパ訪問
- ◆群馬県連続女性殺人事件
- ◆ドル・ショック
- ◆ネズミ講「天下一家の会」に強制捜査

☆流行語

- 「フィーリング」、
「ディスカバー・ジャパン」、
「日本株式会社」

☆流行歌

- ・よこはま・たそがれ(五木ひろし)
- ・また逢う日まで(尾崎紀世彦)
- ・別れの朝(ペドロ&カプリシャス)
- ・雨の御堂筋(欧阳菲菲)
- ・花嫁(はしだのりひとことクライマックス)